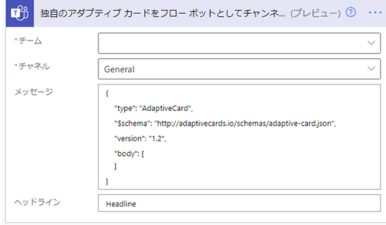


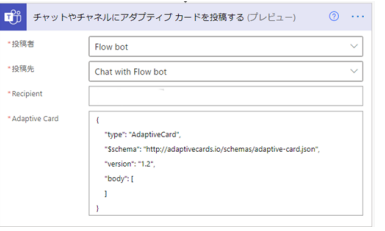
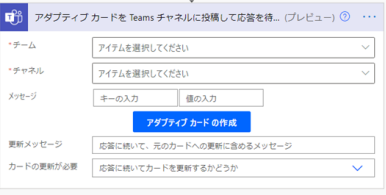


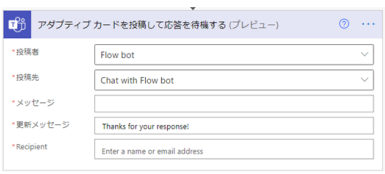





Power Automate における Teams の メッセージ投稿アクション

投稿先 投稿元	チャンネル	ユーザー
ユーザー	<div data-bbox="231 304 682 522"><p>メッセージを投稿する (V3) (プレビュー)</p><p>*チーム: [General]</p><p>*チャンネル: [General]</p><p>*メッセージ: [Font: 12, Bold, Italic, Underline, Link, Image, Video, Code]</p><p>件名: [メッセージの件名]</p><p>詳細オプションを表示しない</p></div> <p><u>メッセージを投稿する (V3)</u></p> <ul style="list-style-type: none">- 従来から提供されていたメッセージ投稿アクション- HTMLでの装飾をサポート- 件名あり <div data-bbox="231 558 682 808"><p>チャットまたはチャンネルでメッセージを投稿する (プレビュー)</p><p>*投稿者: [User]</p><p>*投稿先: [Channel]</p><p>*Team: [General]</p><p>*Channel: [General]</p><p>*Message: [Font: 12, Bold, Italic, Underline, Link, Image, Video, Code]</p><p>Subject: [Add message subject]</p><p>詳細オプションを表示しない</p></div> <p><u>チャットまたはチャンネルでメッセージを投稿する</u></p> <ul style="list-style-type: none">- 新しく提供された統合メッセージアクション- 投稿者・投稿先を指定可能- HTMLでの装飾をサポート- 件名あり	<p>N/A (Graph API が必要)</p>
Flow bot	<div data-bbox="231 853 682 1022"><p>メッセージをフロー ボットとしてチャンネルに投稿する (プレビュー)</p><p>*チーム: [General]</p><p>*チャンネル: [General]</p><p>メッセージ: [Sample Message]</p><p>ヘッドライン: [件名を追加します]</p><p>詳細オプションを表示しない</p></div> <p><u>メッセージをフローボットとしてチャンネルに投稿する</u></p> <ul style="list-style-type: none">- 従来から提供されていたFlow botからのメッセージ投稿アクション- 装飾はマークダウン形式のみ- 件名あり <div data-bbox="231 1089 682 1318"><p>チャットまたはチャンネルでメッセージを投稿する (プレビュー)</p><p>*投稿者: [Flow bot]</p><p>*投稿先: [Channel]</p><p>*Team: [General]</p><p>*Channel: [General]</p><p>*Message: [Font: 12, Bold, Italic, Underline, Link, Image, Video, Code]</p><p>Sample Message</p><p>詳細オプションを表示しない</p></div> <p><u>チャットまたはチャンネルでメッセージを投稿する</u></p> <ul style="list-style-type: none">- 統合されたメッセージアクションでFlow botを指定- 装飾はHTMLとマークダウン形式の両方をサポート- 件名なし	<div data-bbox="1378 832 1829 1046"><p>メッセージをフロー ボットとしてユーザーに投稿する (プレビュー)</p><p>*受信者: []</p><p>メッセージ: [Sample Message]</p><p>ヘッドライン: [件名を追加します]</p><p>概要: [メッセージの概要です]</p><p>IsAlert: [アイテムを選択してください]</p><p>詳細オプションを表示しない</p></div> <p><u>メッセージをフローボットとしてユーザーに投稿する</u></p> <ul style="list-style-type: none">- 従来から提供されていたFlow botからユーザーへのメッセージアクション- 装飾はマークダウン形式のみ- 件名の他に通知に表示される概要を指定可能 <div data-bbox="1888 1022 2033 1086"></div> <div data-bbox="1378 1110 1829 1310"><p>チャットまたはチャンネルでメッセージを投稿する (プレビュー)</p><p>*投稿者: [Flow bot]</p><p>*投稿先: [Chat with Flow bot]</p><p>*Recipient: []</p><p>*Message: [Font: 12, Bold, Italic, Underline, Link, Image, Video, Code]</p><p>Sample Message</p><p>詳細オプションを表示しない</p></div> <p><u>チャットまたはチャンネルでメッセージを投稿する</u></p> <ul style="list-style-type: none">- 統合されたメッセージアクションにおけるFlow botからユーザーへのメッセージアクション- 装飾はHTMLとマークダウン形式の両方をサポート- 件名、概要の指定は不可

Power Automate における Teams の Adaptive Card 投稿アクション (Flow bot)

投稿先 / 応答	チャンネル	ユーザー
なし	<div><p>独自のアダプティブカードをフロー ボットとしてチャンネルに投稿する</p><ul style="list-style-type: none">- 従来から提供されていた Adaptive Card 投稿アクション- JSON を直接指定する- Adaptive Card スキーマは 1.2 対応- 件名を指定可能- アクション実行者のメールアドレスがメッセージ下部に表示される</div> <div><p>チャットやチャンネルにアダプティブカードを投稿する</p><ul style="list-style-type: none">- 新しく提供された統合 Adaptive Card アクション- JSON を直接指定する- Adaptive Card スキーマは 1.2 対応- 件名は指定不可</div>	<div><p>独自のアダプティブカードをフロー ボットとしてユーザーに投稿する</p><ul style="list-style-type: none">- 従来から提供されていた Adaptive Card 投稿アクション- JSON を直接指定する- Adaptive Card スキーマは 1.2 対応- 件名を指定可能- アクション実行者のメールアドレスがメッセージ下部に表示される- 概要を指定可能- 受信者は 1 アクションで 1 人</div> <div><p>チャットやチャンネルにアダプティブカードを投稿する</p><ul style="list-style-type: none">- 新しく提供された統合 Adaptive Card アクション- JSON を直接指定する- Adaptive Card スキーマは 1.2 対応- 件名・概要の指定は不可- 受信者は 1 アクションで 1 人</div>
あり	<div><p>アダプティブカードを Teams チャンネルに投稿して応答を待機</p><ul style="list-style-type: none">- 従来から提供されていたユーザーからのアクションをフローに返せるタイプの Adaptive Card 投稿アクション- 試験的機能を有効にすると Power Automate 編集画面でカードデザイナーが開く- チャンネルの誰かが応答したらフローの後続処理が実行されるので早い者勝ち</div> <div><p>アダプティブカードを投稿して応答を待機する</p><ul style="list-style-type: none">- 統合された Adaptive Card アクションの、応答を待つバージョン- カードデザイナーが使えない- 応答した後にアップデートされたカードには、アクション実行者のメールアドレスが表示される</div>	<div><p>アダプティブカードを Teams ユーザーに投稿して応答を待機</p><ul style="list-style-type: none">- 従来から提供されていたユーザーからのアクションをフローに返せるタイプの Adaptive Card 投稿アクション- 試験的機能を有効にすると Power Automate 編集画面でカードデザイナーが開く- 受信者は 1 アクションで 1 人- 概要を指定可能</div> <div><p>アダプティブカードを投稿して応答を待機する</p><ul style="list-style-type: none">- 統合された Adaptive Card アクションの、応答を待つバージョン- カードデザイナーが使えない- 受信者は 1 アクションで 1 人- 応答した後にアップデートされたカードには、アクション実行者のメールアドレスが表示される</div>

おまけ

 チャンネル内でアダプティブカードを使用して返信する (プレビュー)  

* 投稿者	Flow bot
* 投稿先	Channel
* Message ID	Add the ID of the message you want to reply to
* Team	読み込んでいます
* Channel	アイテムを選択してください
* Adaptive Card	Insert adaptive card json here

チャンネル内でアダプティブカードを使用して返信する

- チャンネル内の投稿への返信にAdaptive Cardを利用できるように！
- 返信先のメッセージIDが必要
- 返信に返信はできない

 チャットやチャンネルにアダプティブカードを投稿する (プレビュー)  

* 投稿者	User
* 投稿先	Channel
* Team	アイテムを選択してください
* Channel	アイテムを選択してください
* Adaptive Card	Insert adaptive card json here
Subject	Add message subject

チャットやチャンネルにアダプティブカードを投稿する

- 統合版アクションではユーザーとしてもAdaptive Cardを投稿可能に！
- ただしユーザーからはチャンネルに対してのみ
- 件名を指定できる